

宝くじ文化公演

影山ヒロノブ

森口博子

ささきいさお

堀江美都子

アニソン



ひろがせいご (パントマイム)



ジョー・マサフスキー (パントマイム)

ファンタジックコンサート

出演者：ささきいさお、堀江美都子、影山ヒロノブ、森口博子

予定曲目：宇宙戦艦ヤマト、キャンディ・キャンディ、ドラゴンボールZ、水の星へ愛をこめて 他

令和5年

9/2 (土) いかるがホール 大ホール

開場 15:30 / 開演 16:00

チケット
全席指定

■前売 / 2,000 円
(当日 2,500 円)

この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。

※未就学児の入場は御遠慮ください。
※前売入場券が完売した場合、当日券の販売はありません。

チケット発売日

6/2 (金) 9:00 ~ 販売開始

いかるがホール

問合せ：(公財) 斑鳩町文化振興財団 (いかるがホール) TEL.0745(75)7743
〒636-0123 奈良県生駒郡斑鳩町興留 10-6-43

主催：斑鳩町、(一財) 自治総合センター 協力：(公財) 斑鳩町文化振興財団

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。



クーちゃん

アニソン 出演者プロフィール

ファンタジックコンサート

■ささき いさお

昭和35年(1960年)「和製プレスリー」のキャッチフレーズでコロムビアレコードより歌手デビュー。

これまで、アニメ『新造人間キャシャーン』、特撮『秘密戦隊ゴレンジャー』など数々のアニメ・特撮作品の主題歌を歌っている。

代表作に『宇宙戦艦ヤマト』『銀河鉄道999』がある。

歌手業はもちろんのこと、俳優や声優としてテレビ・舞台などに出演するほか

[Official web site]: <http://www.5c.biglobe.ne.jp/~isao/>

■堀江美都子

1966年、フジテレビ「ちびっこのど自慢」に出場。1969年、テレビまんが「紅三四郎」の主題歌でアニメ歌手デビュー。

以後、彼女の歌う主題歌は週に10曲以上も放送され、数々のヒットソングが生まれる。レコーディングした楽曲は1000曲超。1977年には空前のアニメブーム、「キャンディキャンディ」は100万枚突破の大ヒット、数々のヒット賞に輝く。

その後いるいな分野でその才能を発揮。なかでもシンガーとしてのオリジナルアルバム制作やコンサート活動を意欲的に行っている。2014年にはデビュー45周年を迎え上海、香港、ブラジルなど海外にも活躍の場を広げさらに意欲的な活動を行っている。

声優としても多数の作品に出演。「世界名作劇場」シリーズでは「愛少女ポリアンナ物語」のポリアンナ役、「私のあしながおじさん」のジュディ・アボット役をつとめた。

また、堀江美都子シンガーズラボ (MSL) を主宰し、次世代に自身の経験から生まれた歌唱テクニック全般を指導。

洗足学園音楽大学 声優アニメソングコース教授。

2019年、東京アニメアワードフェスティバル2019にて、功労部門受賞。

■ジン・マサフスキー

演劇を志すも、セリフよりも肉体的表現に興味を持ち、パントマイムの世界へ。

'88年にはイタリア・アレオ 国際演劇祭にて総合グランプリを受賞。その後エンターテインメントとしての新たな展開を求めてマジックの世界へ進出。'00年には日本奇術協会主催の国内予選にて優勝。マジックの世界大会であるFISMリスボン大会に日本代表として招待参加。コメディーマジック部門に出場する。現在では、その確かな技術と独特なキャラクターを武器にして、パントマイムとマジックを組み合わせたオリジナルパフォーマンスを展開。「ジンマサフスキーのサイレントコメディーマジック」、サイレントコメディーマジック2「エンコントロ」、3「キエロセルマゴ」を引っ提げて全国津々浦々、様々な場所に出没している。

■影山ヒロノブ

1977年ジャパニーズロック史において伝説的バンド“LAZY”のボーカル“ミッシェル”としてデビュー。「赤頭巾ちゃんご用心」「DREAMER」などの名曲を残すが1981年、惜しまれつつも解散。1985年、アニメ・特撮ソングに出会い、「電撃戦隊チェンジマン」「光戦隊マスクマン」「鳥人戦隊ジェットマン」「宇宙船サジタリウス」と後世に残る名番組の主題歌を担当した。その後も数々のアニメソングを歌い、その中でもフジテレビ系アニメ「ドラゴンボールZ」主題歌「CHA-LA HEAD-CHA-LA」、エンディングテーマ「僕達は天使だった」やテレビ朝日系アニメ「聖闘士星矢」主題歌「ソルジャードリーム～聖闘士神話」などで、日本のアニソン界を代表する地位を確立した。「CHA-LA HEAD-CHA-LA」はシングル、アルバムなどを合わせた累計売り上げ130万枚を超すヒットとなった) 国内外問わずアニメソングの人気はすさまじく、なかでも「ドラゴンボール」は世界各国で人気のある、まさに「日本を代表するアニメ」のひとつ。

そんな『ドラゴンボール』を象徴する曲の一つである「CHA-LA HEAD-CHA-LA」はドラゴンボールファンから絶大な人気を得ている。現在では作詞、作曲、編曲、プロデューサーをこなす「アニソンアーティスト」として数々のプロジェクトに参加。2000年にアニソン界のスーパーユニット“JAM Project”を結成。海外での人気も高く現在までに訪問した国は、アジア、北中南米、ヨーロッパ合わせて12カ国上る。

2003年からは毎年世界各地5カ国以上から「ANISON」イベントのオファーを受け、2008年にはついにJAM Projectを率いて日本のアーティストとしては数少ない「ワールドツアー」(世界8カ国1都市)を敢行した。2022年3月、5年振りにオリジナルアルバム「反撃のおうちロック」を発売。パンデミックにより世界中が活動の制限を余儀なくされた中、自宅のみで作上げたこのアルバムで新たな音楽の形を提示した。

2022年7月、新シリーズ『ウルトラマンデッカー』のエンディングテーマを担当。

■森口博子

1985年にテレビアニメ「機動戦士Zガンダム」オープニングテーマ「水の星へ愛をこめて」でデビュー。1991年には映画「機動戦士ガンダムF91」主題歌「ETERNAL WIND～ほほえみは光る風の中～」がヒット。同年から6年連続でNHK「紅白歌合戦」にも出場。音楽活動のみならず、幅広いジャンルで活躍。2019年はカバー&セルフカバーしたアルバム「GUNDAM SONG COVERS」が大ヒットし、「日本レコード大賞」にて「企画賞」を受賞。2020年に続編、そして2022年3月にはその最新作「GUNDAM SONG COVERS 3」をリリース。シリーズ3作品全てがオリコン週間アルバムランキングにてベスト3以内にランクインし、累計出荷枚数は25万枚を突破した。2022年6月に公開された映画「機動戦士ガンダム ククルス・ドーンの島」の主題歌「Ubugoe」がシングルでも29年ぶりにオリコン週間シングルランキングトップ10入りを果たす。2023年5月24日には名曲の数々を豪華ミュージシャンとコラボレーションした最新アルバム「ANISON COVERS」をリリース！表現力が増しボーカリストとして快進撃が止まらない歌声が再注目されている。

[Web site] <https://www.mogeshan.net/>

[Twitter] @hiloko_m

[YouTube] http://youtube.com/c/hiroko_m/

[Blog] <https://ameblo.jp/hiroko-moriguchi/>

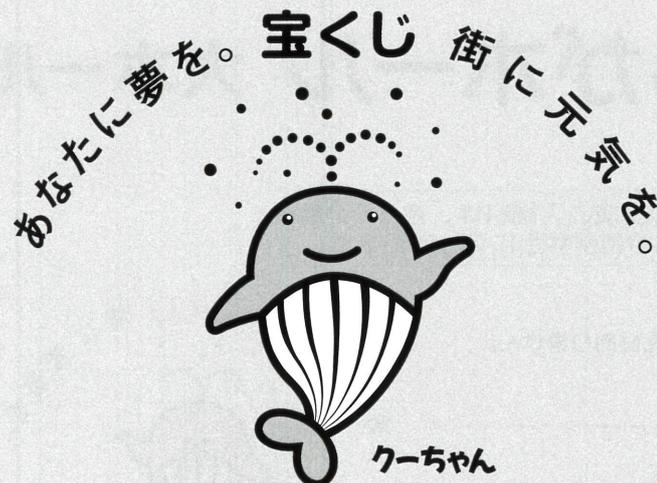
■クラウン チップ(ひらが)せいご

1975年から俳優・ダンサーとして活動。

1980年にヨネヤママコ女史に師事しパントマイムを始める。

1985年に独立後パントマイム劇団「マイムランド」を結成しパフォーマンス活動を始める。パントマイムをベースにマジックやタップダンスを取り入れた愉快なマイムランド公演「道化師からのおくりもの」を幼稚園・保育園・児童館・福祉施設・ホテル・フェスティバル・テーマパーク・結婚披露宴など様々なイベントの中で展開している。

ソロのパントマイム俳優としても様々な分野での出演・振付・演出等幅広く活躍。



宝くじの収益金は…

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施しています。

一般財団法人 自治総合センター